

静岡経済研究所 SDGs に関する取組内容と目標

I. 2030年のあるべき姿

社会環境の変化を見通し、持続可能な地域経済をリードするシンクタンク

II. SDGs に関するねらいや特徴的な活動

「実証的な調査研究活動により、静岡県経済・産業の発展に貢献する」の事業理念の下、地域への情報提供や地域課題への提言を通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献します。

III. 目標に関連する取組内容

ゴール	2023年の取組内容	2024年12月31日までの取組目標
	調査月報や研究季報等の機関誌およびニュースリリースや SNS 等を通じて、調査・研究結果を広く地域に還元 大学での講義や中学生の探究活動、中国人研修生の受入れなど、地域教育や日中友好関係構築に貢献	人材育成に注力することで、持続可能な地域経済・地域社会に役立つ調査・研究を充実させるとともに、結果を広く地域に還元する
	静岡銀行と連携してインパクト評価業務に取り組みとともに、先進企業の事例を機関誌等で紹介 インパクトの評価・管理・測定方法の高度化に関する環境省事業に参画	SDGs に関する情報発信や啓発活動を拡充するとともに、ESG 金融の地域への普及や高度化に寄与する
	県内自治体・企業等と、景況調査、経営実態調査、経済波及効果測定調査等に関する共同調査・受託調査を実施	県内自治体・企業等との連携を強化し、行政施策や企業経営に寄与する有益な調査を実施する
	フレックスやテレワークの推進、有給休暇取得の推奨など柔軟な働き方を促進 勤怠管理システムの導入など IT 化による業務効率を向上	柔軟な働き方と業務効率を両立させ、全所員が働きやすい職場環境を整備する
	会社要覧 CD-ROM 版の WEB サービス化、機関誌等のレポート検索サービス、経営セミナーの WEB 申込みなど、電子化・ペーパーレス化を実現	出版物やアンケート調査等の電子化を図り、ペーパーレスと業務効率向上を実現する
	HV を導入し、社用車をすべて低燃費車に切替え	LED 照明化によるエネルギー使用量の削減効果や費用対効果を検証するなど、導入に向けた検討・協議を進める

以上